BKBU-J109A01シリーズ

取扱説明書



で使用に際しての注意事項

鐅

本製品を安全にお使いいただくため、下記注意事項を必ずお守りください。

・本製品を次の場所に設置しないでください。感電・火災の原因 になったり、製品に悪影響を与える場合があります。

強い磁界・静電気・震動が発生するところ、平らでないところ、直射日 光があたるところ、火気の周辺または熱気のこもるところ、漏電・漏水 の危険があるところ、油煙、湯気、湿気やホコリの多いところ

- 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- ・本製品の分解や改造や修理を自分でしないでください。
- 本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従ってください。
- ・異常を感じた場合は、即座に使用を中止し、弊社サポートセンターまたはお買い上げの販売店にご相談ください。

お使いになる前に

お使いになる前に、梱包内容、製品各部の名称や製品仕様をパッケージでご確認ください。もし不足しているものがあれば、お買い求めの販売店にご連絡ください。

パソコンに接続します

OS	インストール方法
Windows Vista	接続するとドライバが自動で組みこまれ、使用可能になります。
Windows XP MCE ^{™1}	
Windows XP	
Windows 2000	
Windows Me	
Windows 98SE	Windows標準のドライバを、お客様がインストールする必要があります。手順はこのマニュアルに記載されています。

*1 Windows XP Media Center Edition 2004/2005

本製品はパソコンのUSBポートに接続して使用するため、ドライバのインストールが必要です。 以下の手順でドライバをインストールしてください。

●Windows Vista/XP MCE/XP/2000/Meの場合 Windowsを起動すると、自動的にドライバがインストールされます。

●Windows 98SEの場合

Windowsを起動すると、ドライバのインストール画面が表示されますので、以下の手順に従ってインストールしてください。 インストールの途中でWindowsのCD-ROMが必要になりますので、あらかじめご用意ください。

- 1. Windowsを起動します。
- 新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、 [次へ]をクリックします。
- 3. 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する」を選択します。 [次へ]をクリックします。



4. チェックマークをすべて外します。 [次へ]をクリックします。



「USBヒューマンインターフェースデバイス」と表示されていることを確認します。
 「次へ」をクリックします。

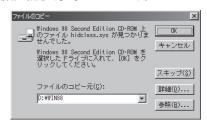


WindowsのCD-ROMを挿入するようにメッセージが表示された場合は、以下の手順を行ってください。

① WindowsのCD-ROMを挿入して[OK]をクリックします。



②「ファイルのコピー元」に「D:¥WIN98」(CD-ROMドライブが D ドライブの場合)と指定し、[OK]をクリックします。



6. 「新しいハードウェアデバイスに必要なソフトウェアがインストールされました。」と表示されたら、「完了」をクリックします。

以上でドライバのインストールは完了です。



ホットキーについて

本製品のキーボードのボタンには、以下の機能がホットキーとして割 り当てられています。

: Windowsの電源オプション設定(コントロールパネル内の 電源オプションにて設定)で、設定された状態(例:シャット ダウン/スタンバイ) に移行します。

: システムをスリープ(省電力)モードに移行します。

: システムをスリープ(省電力)モードから復帰します。 お使いのパソコンによっては、スリープ時にUSBの電源がOFF になるため、スリープモードから復帰しないことがあります。

本製品について -

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基 準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用 することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信 機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。 取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

受信障害について-

ラジオやテレビジョン受信機(以下、テレビ)などの画面に発生するチ ラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、本製品の電 源をOFFにするか、本製品をいったん取り外してください。その後、ラ ジオやテレビなどが正常に回復するようでしたら、以後は次の方法を 組み合わせて受信障害を防止してください。

- ・本製品と、ラジオやテレビ双方の向きを変えてみる
- ・本製品と、ラジオやテレビ双方の距離を離してみる

保証契約約款

この約款は、お客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。お客様が、この約款に規定された条項に同意頂けない場合は保証契約を取り消すことができますが、その場合は、ご 購入の製品を使用することなく販売店または弊社にご返却下さい。なお、この約款により、お客様の法律上の権 利が制限されるものではありません。

第1条(定義)

- 1 この約款において、「保証書」とは、保証期間に製品が故障した場合に弊社が修理を行うことを約した 1 この約款において、「株配番」とは、本配正が同時である場合であって、 重要も話用書をいいます。 2 この約款において、「故障」とは、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を作動させた場合であっても、製品が正常に機能しない状態をいいます。 3 この終款において、「無筒理」とは、製品が関した場合、弊社が無償で行う当該故障順所の修理をいいます。 4 この約款において、「無償保証」とは、この約款に規定された条件により、弊社がお客様に対し無償修理とおいます。 2 この約款において、「有償修理」とは、製品が故障した場合であって、無償保証が適用されないとき、

- お客様から費用を頂戴して弊社が行う当該故障個所の修理をいいます。 6 この約款において、「製品」とは、弊社が販売に際して梱包されたもののうち、本体部分をいい、付属
- 品および添付品などは含まれません。

第2条(無償保証)

- 1 製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間内に弊社に対し修理を依頼すること により、無償保証の適用を受けることができます。但し、次の各号に掲げる場合は、保証期間内であっても無償保証の適用を受けることができません。
- 2 修理をご依頼される際に、保証書をご提示頂けない場合。 3 ご提示頂いた保証書が、製品名および製品シリアルNo等の重要事項が未記入または修正されてい ること等により、偽造された疑いのある場合、または製品に表示されるシリアルNo.等の重要事項が 消去、削除、もしくは改ざんされている場合。
- 4 販売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を確認できる書
- 類(レ)シートなど)が添付されていない場合。 5 お客様が製品をお買い上げ頂いた後、お客様による運送または移動に際し、落下または衝撃等に起
- 3 お各様が歌品をお買い上げ頂いて使、お各様による連込まには移動に際し、落下または衝撃等に起 因して故障または破損した場合。 お客様における使用上の誤り、不当な改造もしくは修理、または、弊社が指定するもの以外の機器と の接続により故障または破損した場合。 7 火災、地震、落電、風水害、その他天変地変、または、異常電圧などの外部的要因により、故障または
- 破損した場合。 8 消耗部品が自然摩耗または自然劣化し、消耗部品を取り換える場合。
- 9 前各号に掲げる場合のほか、故障の原因が、お客様の使用方法にあると認められる場合。

この約款の規定による修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。

- 3.が別の別点による別を与み、パントロットに対して、マンテバーンド、大い回しょう。 修理のこと情報には製品を挙抄修理センターにこ送付ください。修理センターについては各製品添付のマニュアル (電子マニュアルを含みます)またはパッケージをご確認ください。尚、送料は送付元負担とさせていただきます。また、
- (電子マニア)がを含みまりまたはパッテンをご確認いたという。 次科は近り元自混ささせいだださます。また、 ご送付時にはを記使など送付控えが終る方法でご送付ください、郵送は固くもあり致します。 2 修理は、製品の分解または部品の交換もしくは補修により行います。但し、万一、修理が困難な場合または修理費用が製品価格を上回る場合には、保証対象の製品と同等またはそれ以上の性能を有す る他の製品と交換する事により対応させて頂く事があります。
- る他の製品と交換する事により対応させて頂く事があります。
 3 ハードライスク等のデータ記憶装置またはメティアの修理に際しましては、修理の内容により、ディスクもしくは製品を交換する場合またはディスクもしくはメディアをフォーマットする場合などがございますが、修理の際、弊社は記憶されたデータについてバックアップを作成いたしません。また、弊社は当該データの破損、消失などにつき、一切の責任を負いません。
 4 無償修理により、交換された旧部品または旧製品等は、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きます。
 5 有償修理により、交換された旧部品または旧製品等についても、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きますが、修理をご依頼された際にお客様からお知らせ頂ければ、旧部品等を返品いたします。但し、部品の性質上ご意向に添えない場合もございます。

第4条(免責事項)

- 1 お客様がご購入された製品について、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、債務不履 行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当該製品の購入代金を限度と致します。 2 お客跡ご購入された製品について、限化た競技があった場合は、この外説の規定にかかわらず、無償にて当該廃棄を 修補しまたは銀砂のない製品をおは同時品で支援数しますが、最終の設定はごく損害限の責に仕じません。
- 3 弊社における保証は、お客様がご購入された製品の機能に関するものでおり、ハードディスク等のデータ 記憶装置について、記憶されたデータの消失または破損について保証するものではありません。

第5条(有効節用)

この約款は、日本国内においてのみ有効です。また海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保 証もいたしません。

お問い合わせ・修理窓口・備品販売窓口

お問い合わせ・修理窓口・添付品の販売については、以下の順にてご確認いただきますよう

マニュアル(印刷物、添付 CD 等)をご確認ください。

弊社ホームページにて最新 Q&A 情報、最新ドライバ・ファ-ムウェアをご確認ください。

サポート情報 **86886.jp** (ハローバッファロー) (http://www.不要)

上記で改善しない場合は、バッファローサポートセンターへ お問い合わせください。

インターネット(Eメール)でのお問い合わせ先

Web サポート **86886.jp/mail/** (http://www 不要) ※上記 URL から画面に従って進み、表示されるお問合せフォームより

質問をお送りください。 電話でのお問い合わせ先

※電話番号はお掛け間違いのないようにご注意ください。

(東京第1センター) 03 - 5781 - 7260 月~±9:30~19:00

東京第2センター: 03 - 5365 - 3101 日~± 9:30~19:00

050 - 3101 - 0084 月~± 9:30 ~ 19:00 IP 電話 *1 052 - 619 - 1188 月~金(祝日除く)

*1 NTT 固定電話からは全国一律 11.34 円 /3 分で利用可能。

(注)営業日は、上記のほか年末年始、法定点検日など休業する場合があります。

手紙でのお問い合わせ先

〒457-8570 名古屋市南区豊田 3-3-5 (株) バッファロー サポートセンター宛

修理は以下の**バッファロー修理センター**までご依頼ください。 ※修理品送付の前に弊社への連絡は不要です。

保証書について 修理送付前に本製品添付の保証書記載の保証契約約款を よくお読み下さい。

弊社ホームページより修理の web 予約、受付けた修理品の 修理 web 予約

状況確認が可能です。

86886.jp/shuri/ (http://www 不要) 〒457-8570 愛知県名古屋市南区豊田 3-3-5

送付先住所

株式会社バッファロー修理センター受付宛

052 - 698 - 7330 雷話番号

※ご依頼の修理品に関するお問合せのみ承っております。 月~金(祝日を除く) 9:30~12:00 13:00~17:00

送付いただく物 本製品、本製品付属品、保証書(原本)、修理依頼票(*)

* 修理依頼票は弊社ホームページよりダウンロード可能です。

【注意事項】

- ※発送は宅配便等控えが残る方法にてお送りください。控えが残らない郵 送は固くお断りします。 ※修理依頼時の送料は、送り主様の負担とさせていただきます。なお、輸送
- 中の事故においては、弊社は責任を負いかねます。輸送会社に保証してい ただくなどの措置をお取りください
- ※修理期間は、製品の到着後10日程度(弊社営業日数)を予定しております。
- ※修理させていただいた製品の保証期間は、元の保証期間の終了日又は 修理完了日より3ヶ月間のいずれか長い方となります。

製品の添付品販売(一部)、ダウンロード(ドライバ・ファームウェアなど)の代行 サービス(有料)は下記のページをご覧ください。

添付品の販売(備品販売窓口)ページ

86886.jp/bihin/ (http://www 不要)

ユーザ登録はこちらのページ **86886.jp/user/** (http://www 不要) より登録いただけます

- ・製品の仕様、デザイン、および本書の内容については、改良のため予告なしに変更 製品の口様が、ケイン、8060年春が引きれていては、味をかんのするでは変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。 BUFFALO™は、株式会社バッファローの商標です。本書に記載されている他社製品
- 名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では、™、®、◎などのマークは記 載していません。

株式会社 / バッファロー

第2版発行2007/2/28 PY00-32217-DM10-02 C10-012

BKBU-J109A01シリーズ 取扱説明書